

E/k-031

油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーン証明書

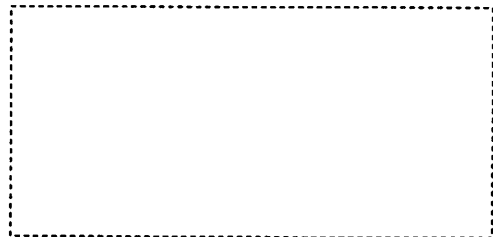
顧客名	町田株式会社	
機種・号機	PC78US	39732
クレーン製造番号	KACN7277	

上記油圧ショベルは、クレーン等安全規則に基づく、移動式クレーン構造規格及び日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）で定められた下記の安全装置を装備した、つり上げ荷重3トン未満の油圧ショベル兼用屈曲ジブ式移動式クレーンであることを証明する。

— 記 —

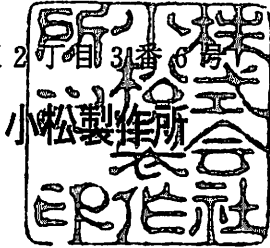
- 過負荷警報装置移動式クレーン構造規格 第27条
・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
（クレーンモニタ） （つり荷走行時の指針 JCAS2205-2005）
- 安全弁移動式クレーン構造規格 第28条
・ 圧力上昇防止弁
・ 急落下防止弁
- 警報装置移動式クレーン構造規格 第30条
・ 警報ブザー（過負荷警報）
- 傾斜角表示装置移動式クレーン構造規格 第31条
・ 定格荷重およびつり荷質量表示装置
（クレーンモニタ）
- 外れ止め装置移動式クレーン構造規格 第32条
・ 外れ止め装置付きフック
- 各種表示移動式クレーン構造規格 第43条
・ 製造銘板 日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
・ 定格荷重表
・ 定格荷重銘板
・ クレーン作業時の注意銘板
- 水準器日本クレーン協会規格 JCAS2205-98
- 外部表示灯日本クレーン協会規格 JCAS2205-98

上記油圧ショベルは、日本クレーン協会規格（JCAS2205-98）に合致しています。



東京都港区赤坂2

株式会社



3 年 間 保 存

定期自主検査・特定自主検査記録表

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用]証明
発行日

7 年 / 月 / 7 日

定 自 検
標 章 No.

025612

証明
発行 No.

1-37

特 自 検
標 章 No.

0292337

メーカー名	ユマニ		管理No.	EK-031		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社				
型式	PC78US-10						機械管理者氏名	町田宗才			
製造 番号	39732						検査業者登録番号	第 1 7 号			
性能	0.28m ³	つり上げ 荷 重	1.7 t	稼働 時間	512 h	検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 孝				
検査 実施場所	中城					検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	マチダテクノ(株) 又吉 孝				
検査 年月日	7 年 / 月 / 7 日		検査者 氏名	山田 豊		検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名	マチダテクノ(株) 又吉 孝				
移動式クレーン定期自主検査資格			(交付者)			(番 号)					
区分	No.	検 査 箇 所		検 査 内 容		検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容			
エ ン ジ ン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)		警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)		目視、操作	✓				
	本 体	a *	始動性	かかり具合、異音、始動時予熱機能の作動		目視、操作、聴診	✓				
		b *	回転の状態	アクセルの作動、回転具合		目視、操作、聴診	✓				
			アイドリング回転 (980min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700min ⁻¹)		操作、回転計	✓					
		c *	排気の状態	排気色、排気音		目視、操作、聴診	✓				
			排気管・マフラー等のガス漏れ		目視、操作、聴診	✓					
		d *	エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量		目視、触診		✓ C			
		e *	締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け		トルクレンチ	-	-			
		f *	弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)		シックスゲージ、目視	-	-			
		g *	圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)		圧縮圧力計、目視	-	-			
	h *	過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ		目視、聴診	✓					
	i *	エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形、緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化		目視、レンチ等	✓					
	2	*潤滑装置		油量・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷		目視	✓				
	3	*燃料装置		燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり		目視	✓				
4	*冷却装置		水量・汚れ・漏れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老化、ラジエーターキャップの機能・損傷、ベルトの緩み・摩耗・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付		目視、触診、レンチ等	✓					
5	*電気装置		充電装置機能、バッテリーの液量・端子緩み・腐食、配線の緩み・損傷		目視、触診、テスター	✓					
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動		目視、聴診、圧力計、操作	✓					
7											
走 行 装 置	8	起動輪、遊動輪		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、パス	✓				
	9	上部ローラー、下部ローラー		亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ		目視、聴診、触診、探傷器 スケール、パス	✓				
	10	履 帯		シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブシュの亀裂・摩耗、ピッチ長、緩み、ピン抜け出し、ゴムパットの欠け・老化・摩耗		目視、操作、スケール、 探傷器	✓				
	11	ゴム履帯		スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み		目視、スケール	-	-			
	12	履帯調整装置		作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シグナダーの油漏れ		目視、操作、探傷器	✓				
	13	走行減速機		異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量・汚れ、油漏れ		目視、聴診、触診	✓				
	14										
制 動	15	走行ブレーキ		効き・片効き		目視、操作、巻尺	✓				
	16	駐車ブレーキ		効き		目視、操作	✓				
	17										

証明書
発行日 7 年 / 月 / 日 定自検
標章No. 025612

証明書
発行No. 1-37 特自検
標章No. 0292337

3 年 間 保 存

EK-031

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補修 内容								
操 作	35	a 操作レバー	引っかけ、破損	目視、操作、スケール	✓									
	b		起伏・旋回装置レバー未操作時の移動式クレーン作動停止	操作	✓									
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	36													
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓									
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓									
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っかけ、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓									
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油位、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓									
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化	目視、操作	✓									
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓									
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのガタ・破損	目視、操作	✓									
	44	カウンターウエイト	取付	目視、スケール、トルクレンチ	✓									
	45	座席（調整機構、シート、シートベルト）	作動、損傷、取付	目視、操作	✓									
	46	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓									
	47	a 表示板（注意銘板）	損傷、取付	目視	✓									
	b	定格荷重表示（銘板・標記）												
	48	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	目視、操作	✓									
	49	計器類	作動	目視	✓									
50	後写鏡、反射鏡	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓										
51	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓									
52														
クレーン装置	53		作動、エンジン回転（1500 min ⁻¹ ）	目視、操作、回転計	✓									
	54	クレーンモード切替スイッチ	旋回速度（1 回転 6 秒）	目視、タイマー	✓									
	55		外部表示灯	目視、操作	✓									
	56	水準器	損傷、汚れ、取付	目視	✓									
	57	落下防止逆止め弁（ブーム、アーム）	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓									
	58	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	✓								
	59		フックブロック	き裂、損傷	目視、触診、探傷器	✓								
	60			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	✓								
	61			ピン、キャブレートのき裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	✓								
	62			止めねじの取付	目視、操作	✓								
	63			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	✓								
	64			格納	目視、操作	✓								
	65			給油脂	目視、操作	✓								
	66	安全装置		角度検出器（ブーム、アーム）	損傷	目視	✓							
	67		荷重検出器	レバーの変形・取付	目視	✓								
	68			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓								
	69			損傷、油漏れ	目視	✓								
	70			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓								
	71			作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	✓								
	72			作業半径表示	目視、操作	✓								
	73			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	✓								
	74	荷重試験		起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	✓								
	75		起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	✓									
76	旋回能力、異音、異常振動		目視、操作、聴診	✓										
77	旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能		目視、操作	✓										
78	警報精度、表示値		目視、操作、聴診	✓										
79														
総合	80	総合テスト	作動、異音、異常振動、異常発熱	操作、聴診、触診	✓									
排ガス装置	81	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・ノキアの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓									
要 請	別紙 様式SR-ZC-03等に事業者への要請等及び補修措置を記載			次回定期自主検査・特定自主検査は 8 年 / 月										
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。				記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し	
							×	⊗	△	A	T	C	L	-

証明書 発行日	7 年 / 1 月 / 17 日	定自検 標章No.	025612
証明書 発行No.	1-37	特自検 標章No.	0292337

3 年 間 保 存

E k - 031

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容		
ク レ ン 装 置	54	クレーンモード切替スイッチ	作動、エンジン回転 (min ⁻¹)	目視、操作、回転計	—	—		
	55		旋回速度 (回転 秒)	目視、タイマー	—	—		
	56		外部表示灯	目視、操作	—	—		
	57	水準器	損傷、汚れ、取付	目視	✓	—		
	58	落下防止逆止め弁 (ブーム、アーム)	損傷、油漏れ、汚れ、取付	目視	✓	—		
	59	作業装置	フック	摩耗、変形	目視、スケール	—	—	
	60		フックブロック	亀裂、損傷	目視、触診、探傷器	—	—	
	61			軸受部のガタ、円滑性	目視、触診	—	—	
	62			ピン、キープレートの亀裂、摩耗、損傷、取付	目視、操作、探傷器	—	—	
	63			止めねじの取付	目視、操作	—	—	
	64			外れ止め装置の変形、損傷、機能、取付	目視、操作	—	—	
	65			格納	目視、操作	—	—	
	66		給油脂	目視、操作	—	—		
	67	安全装置	角度検出器 (ブーム、アーム)	損傷	目視	—	—	
	68			レバーの変形・取付	目視	—	—	
	69			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	—	—	
	70		荷重検出器	損傷、油漏れ	目視	—	—	
	71			配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付	目視	—	—	
	72		荷重計 過負荷制限装置	作動、損傷、表示板の汚れ	目視、操作	—	—	
	73			作業半径表示、つり荷走行モードの切替、警報の作動	目視、操作	—	—	
74	配線の被覆の損傷、接続部の腐食、取付			目視	—	—		
75	荷重試験	起伏能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	—	—			
76		起伏ブレーキ能力、保持機能	目視、操作	—	—			
77		旋回能力、異音、異常振動	目視、操作、聴診	—	—			
78		旋回ブレーキ能力、減速性、保持機能	目視、操作	—	—			
79		警報精度、表示値、外部表示灯の作動	目視、操作、聴診	—	—			
80								
総合	81	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	—		
排装 ガス置	82	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	—		
事 業 者 等 の 請 求	次回特定自主検査実施年月 8 年 / 1 月 検査箇所 水 - ホース - 検して下エ							
	補 修 等 の 措 置 内 容							
	照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容				
1	エ 3-75149-	7.1.17	清掃					
51	7-112	7	注入					
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 符号が太字の項目は、クレーン部分のみに係る定期自主検査項目である。 6. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—